

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878

晴れのち曇り終了後
大雨。午後二時から
一時間 四十一名が住職
さんからの心の説法として
三分を二回坐禅を突
施しました。
子供達の感想、これを続
けたい。
参加した父方達の感想
今、日本人としてこのような
ことは必要に思う。
心の教育が欠けて、若中
で子供達の学習体験
として絶対必要である。
毎年続けてほしい。

「禅」 福田寺にて
平成二十五年六月十五日(土)



「威儀即仏法」
作法は宗旨し
すべし。動作についで
礼儀作法にかはつた
身のこなしをするこ
とが、そのまゝ仏法
である。
すなわち、日常生活の
立ち居振る舞いその
ものを整えることが
そのまゝ禅の修行
である。という意味ま
ま、心を整えるために、ま
おみずから所作
を整えることから入
るのか、禅の修行です。
立ち居振る舞い、が
整えれば自然と心も
整う。心が穏やかに
言葉に思いやりか。



三分間の
坐禅の
終了の
瞬間、
聞か
れた。
説明を
して住
職さん
の感想



坐禅のセッション中。
小中・高二級・真剣勝負。